

●融雪後の道路状況について

Q.

この冬は20年来の豪雪だったと感じています。積雪もようやく落ち着く季節となり、当方が住む地域界限でも、融雪により次の状態が目に見え、今後子ども達の通学や障がい者等の往来において怪我等の不都合が起きやしないか心配しています。1) 県道市道の歩道部分の欠落、崩壊：小道の交差する歩道の角の部分において多く見られます。明るいうちはいいものの、夜になったら誤ってつまづくケースも考えられます。2) 上記のフェンスやガードレール、車止め等の破壊、欠損：全く本来の役目が機能していません。3) 新興住宅地における洪水対策用の調整池のフェンス等の崩壊、損傷：全く機能していません。子ども達が入らないか心配な状態

緊急的な除雪は必要ですが、結果上記のようでは本来の道路管理にも注意が必要で、修繕等による財政を圧迫すること必然です。上記の箇所を至急対処する必要もありますが、次のことが求められるかと感じています。次年度に向け対応されるよう検討していただきたい。重機による除雪技術の向上について。前年度まで当地町内会の役員をやっていた関係で、次のような不満等を多く寄せられます。以前より、除雪者の技術の低落がみられるとのこと。技術向上は今後の市内除雪において喫緊の課題かと思えます。

(令和3年3月受付)

A.

今冬の記録的な大雪に市内各所で除雪が間に合わず、市民の皆様にも大変ご不便をおかけしお詫びいたします。

お手紙を拝見し、私も、昼夜を問わずの除雪状況下では精一杯やったと思っていますが、除雪により壊れた施設が市内各所で散見されることから、できる限り早く修繕するよう担当課へ指示いたします。

また、除雪技術向上について、除雪を請負う方々は個人を含めそのほとんどが建設関係の会社であります。建設業においては、若い方の雇用が難しいばかりでなく、機械の運転手の入れ替わりが多いため、実務経験を採用に付与すると人材確保が困難と伺っております。経験豊富かつ技術を有する人材の採用が最良ですが、なり手がいなければ、これまで同様の除雪体制が維持できなくなることも危惧されます。市としましては、オペレーターの人材確保、特に若いオペレーターによる世代交代が必要と認識していますので、「重機による除雪技術の向上要望」とあわせて、除雪業者には実務研修や技術研修への積極的な参加を働きかけてまいります。

(令和3年3月10日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。